



# IOWN AI Fund / Catalight Capital

*Connecting global innovation to the IOWN ecosystem.*

## 免責事項

本書（総称して「本書」といいます）は、IOWN AI FundおよびCatalight Capitalならびにそれぞれの関連会社（総称して「当社等」といいます）により、当社等に関する予備的な概要情報を提供するという唯一の目的のために、受領者専用提供されたものです。

本書の内容は、いかなる規制当局による審査または承認も受けていません。したがって、受領者は本書をいかなる目的でも依拠することはできず、本書に含まれる情報を評価するにあたっては、受領者自身の判断、分析および検討のみに依拠し、これに関して独立した専門家の助言を得るべきものとします。

本書は情報提供のみを目的としたものであり、いかなる場合においても、当社等が運用もしくは助言する、または将来当社等により設立される可能性のある投資プールもしくはファンドの持分の売付けの申込み、または買付けの申込みの勧誘として解釈されるものではありません。さらに、本書は、いかなる取引、商品またはサービスに関する財務、会計、法務、税務もしくは投資に関する助言、または投資推奨を構成するものではありません。本書に記載された情報は、予告なく変更されることがあり、受領者と当社等との間のいかなる約束または契約の基礎となることを意図したものではありません。

投資には、元本損失の可能性を含むリスクが伴います。いかなる投資判断も、受領者自身のデュー・デュー・ディリジェンスのみに基づいて行われるべきです。当社等は、本書に記載された情報に基づいて行われた判断について、いかなる責任も負いません。受領者は、投資を行う前に、あらゆるデータを独自に検証し、想定される税務上の影響および法的要件を検討する責任を負います。

本書に記載された情報の公正性、合理性、正確性、信頼性または完全性について、明示または黙示を問わず、いかなる表明または保証も行われません。当社等は、自らならびにその関連会社、および自らまたはその関連会社の取締役、役員、従業員、代表者および代理人を代表して、本書に含まれる情報への依拠に関連するいかなる責任または義務も明示的に否認します。さらに、当社等は、本書の日付以降、本書に含まれる情報を更新する義務を負いません。

本書は当社等の専有物です。受領者は、当社等の事前の書面による同意なく、本書またはその内容を複製し、または第三者に配布してはなりません。

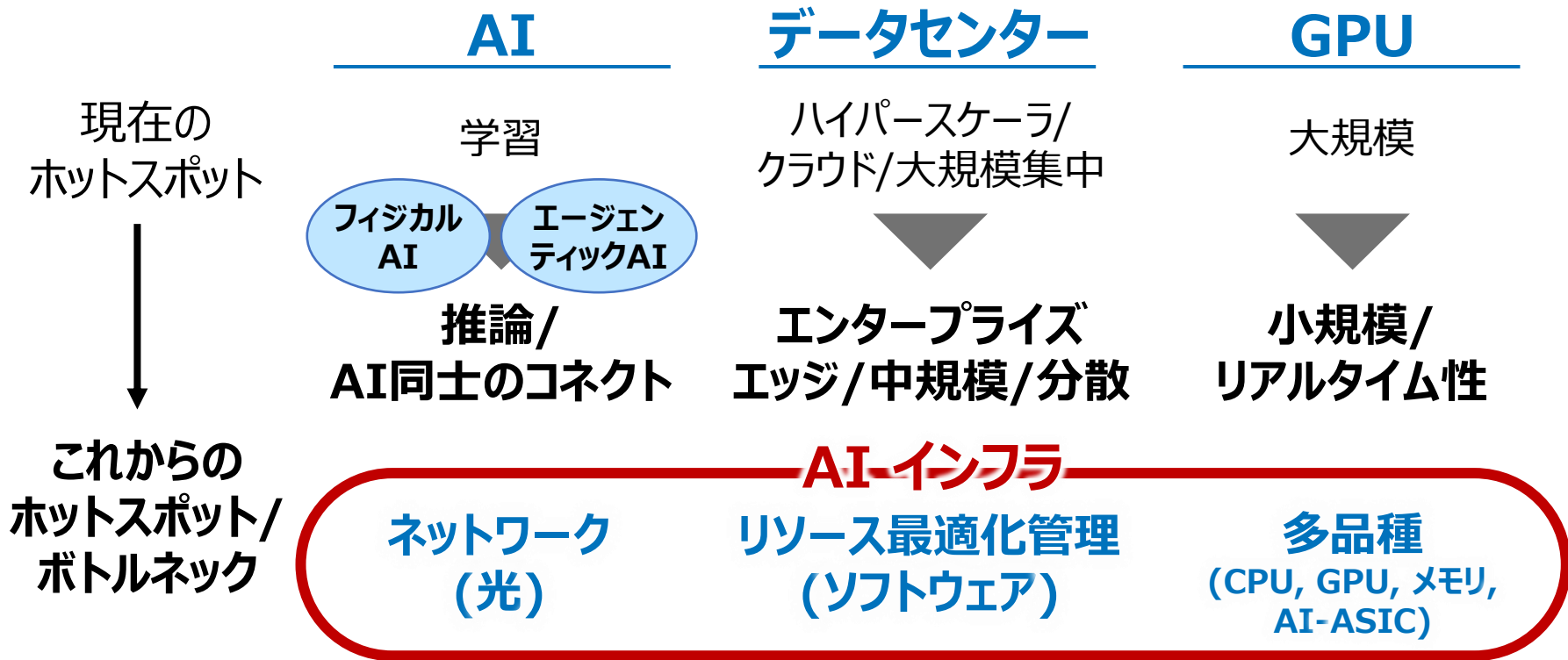
本書に含まれる情報（本書に記載されたすべての見積り、予測、見直しおよび意見を含みます）は、将来の結果を示すものではなく、過去の実績と同等の結果が達成されること、または運用目標が達成されることについて、いかなる保証もありません。将来予想に関する記述は、情報を評価する際または投資判断を行う際に依拠されるべきものではありません。実際の投資成果は、かかる将来予想に関する記述に反映され、または想定された予測成果と大きく異なる可能性があります。本書の受領者は、本書に含まれるいかなる情報を評価する場合、または投資を行うか否かを判断する場合においても、かかる将来予想に関する記述に依拠すべきではありません。

本書は、受領者が希望するすべての情報を含むことを意図したものではありません。投資プールまたはファンドへの投資の申込みは、当該投資プールまたはファンドの関連書類（総称して「最終書類」といいます）を通じてのみ行われることがあり、本書に含まれる情報は、すべて当該最終書類を参照することにより、その全体が制限を受けるものとします。現在、いかなる投資プールまたはファンドの持分についても申込みを行うことはできません。申込みは、投資家の各法域における持分のマーケティングに関するすべての要件が満たされた後に限り、かつ最終書類の条件に従ってのみ、求められ、勧誘され、受け付けられます。

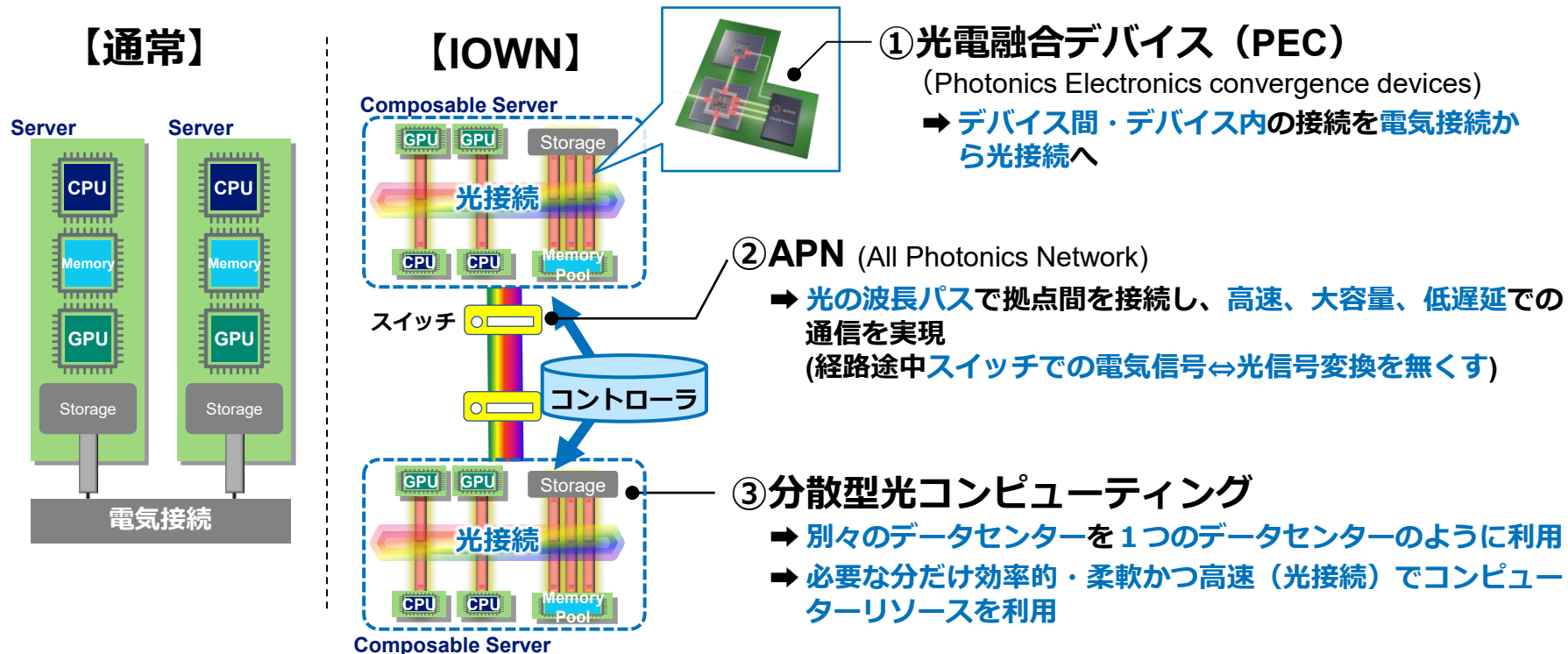
本書は、適用法により配布が認められる法域に居住する者に対してのみ配布されることを意図しており、またそのような者に対してのみ配布されます。かかる配布は、適用法に従って行われ、これには、ファンドまたは投資プールを現地の規制当局その他の当局に登録または届出する義務、および／または書類を承認する現地の免許もしくは認可を受けた者を任命する義務について、適切な除外規定に依拠する場合を含みますが、これに限られません。したがって、本書は、いかなる規制当局または現地の免許もしくは認可を受けた者による承認も受けておらず、本書を読んだ結果として投資を行う者は、いかなる投資家保護も受けることができず、現地の規制当局に対して苦情を申し立てる資格、または投資家補償制度その他類似の制度に基づく請求権を有しません。特に、当社等は、欧州経済領域（「EEA」）または英国（「UK」）において、提案されるいかなる投資機会に関しても、適用法上認可を受けていません。その結果、当社等はEEA内のいかなる投資家に対しても、金融商品を積極的にマーケティングしていません。

英国において、本書は、英国2000年金融サービス市場法（「FSMA」）第21条に基づく以下のいずれか一つ以上の免除に該当する者のみが依拠することができます。すなわち、(a) FSMAに基づく認可業者、およびFSMA（金融プロモーション）命令（「FPO」）第19条に該当する一定のその他の投資専門家、ならびに投資に関してもかかる事業体のために行為するそれらの取締役、役員および従業員、(b) FPO第49条に該当する純資産額の高い事業体、ならびに投資に関してもかかる事業体のために行為するそれらの取締役、役員および従業員、ならびに(c) 英国外で本書を受領する者です。上記のカテゴリーに該当しない者は、本書に依拠してはなりません。

# AI ホットスポットのシフト



# IOWNの主要技術



NTTはこれらの研究開発・製造を自ら推進

# IOWNの利点

## 低消費電力

電力効率**100倍**※1

【通常】

- ・通信路間で**光⇄電気の変換**が必要

【IOWN】

- ・**光のままエンドtoエンド**で伝送（通信路間の中継装置を削減）
- ・**光電融合技術**による伝送装置自体の消費電力削減

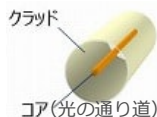
※1 フォトニクス技術適用部分の電力効率の目標値

## 大容量・高品質

伝送容量**125倍**※2

【通常】

- ・**シングルコアファイバ**



【IOWN】

- ・**マルチコアファイバ**



- ・複数コア
- ・1コアあたりの伝送容量拡大

**1,000** [Tbps/ファイバ]

※2 光ファイバー1本あたりの通信容量の目標値

## 低遅延

**エンドエンド遅延**  
**1/200倍**※3

【通常】

- ・**データを分けて伝送**（パケット単位で伝送）
- ・データの**待ち合わせ処理要**
- ・データの**圧縮要**

【IOWN】

- ・**データを丸ごと伝送**（波長単位で伝送）
- ・データの**待ち合わせ処理不要**
- ・データの**圧縮不要**

※3 同一県内で圧縮処理が不要となる映像トラフィックでの遅延の目標値

# IOWN AI Fundの設立

背景 AI ホットスポットのシフト AIインフラの電力・容量制約

光電融合・分散制御の技術開発が加速、  
シリコンバレーを中心に多くのスタートアップ企業が誕生

AI時代の先端技術を取り込み、  
**グローバルなIOWNエコシステムの構築をめざす**

シリコンバレーを中心に  
グローバルに  
有望な企業を発掘

IOWN関連技術を  
中心とした  
幅広い領域に投資

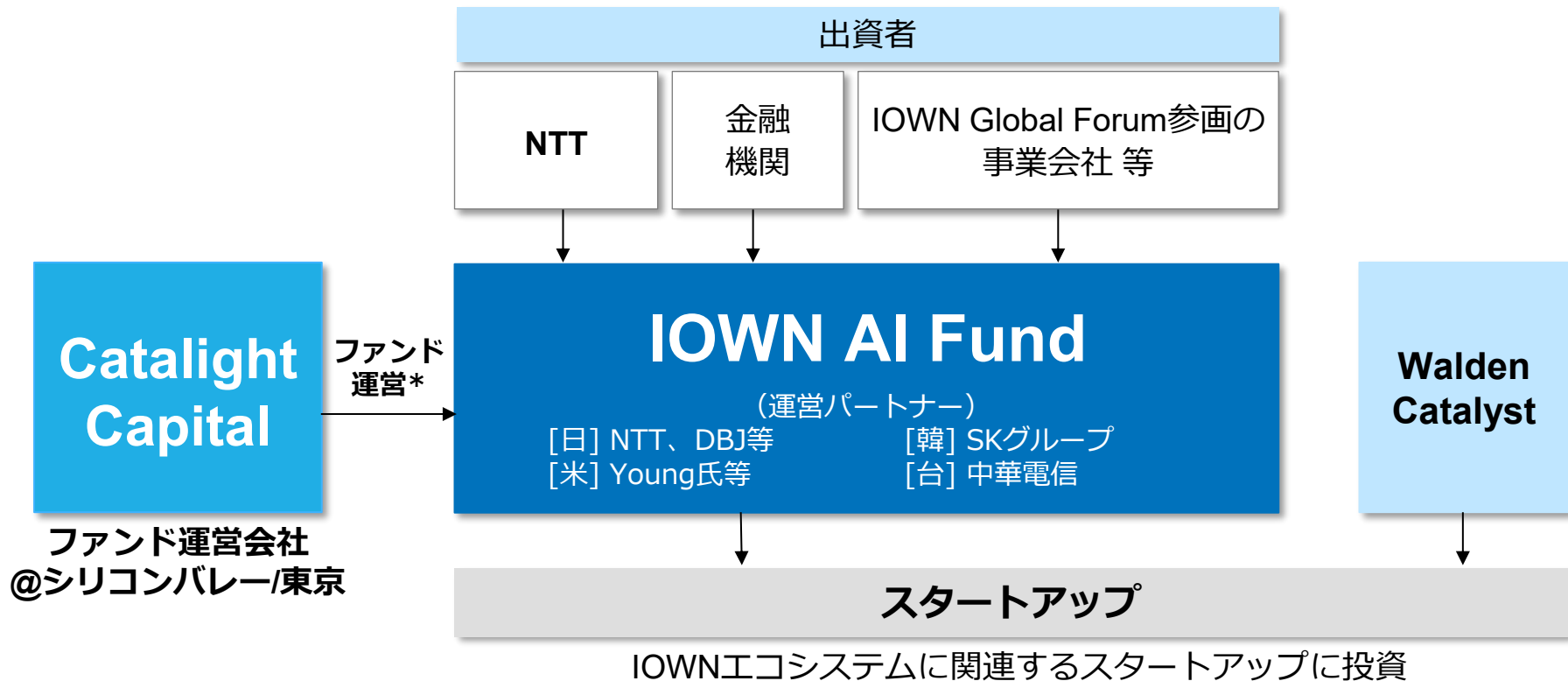
スタートアップ企業と  
投資元企業との  
パートナーリングによる  
事業開発

# IOWN AI Fundへの賛同を表明している企業



...and more (企業名英語表記アルファベット順で掲載)

# ファンド体制



# 2026年6月に設立、800億円(\$500M)規模となる見込み さらに、年内にファイナルクローズを予定

## 出資参加に関心を示している企業一覧

Accton Technology Corporation  
中華電信股份有限公司  
株式会社日本政策投資銀行  
富士通株式会社  
古河電気工業株式会社  
GlobalFoundries Inc.  
伊藤忠商事株式会社  
JA三井リース株式会社  
KDDI株式会社  
株式会社みずほ銀行  
株式会社三菱UFJ銀行  
日本電気株式会社

NTT株式会社  
Samsung Electronics Co., Ltd.  
SBIグループ  
SK hynix Inc.  
SK Telecom Co., Ltd.  
ソニーグループ株式会社  
株式会社三井住友銀行  
三井住友信託銀行株式会社  
東京センチュリー株式会社  
株式会社 東芝

(企業名英語表記アルファベット順で掲載)

# 主な運営パートナーの経歴



## Young Sohn

- Walden Catalyst 創設者
- 前職はサムスン電子コーポレート・プレジデント兼 最高戦略責任者 (CSO)
- データセンタ向け光デバイスのサプライヤー **Inphi\***のCEOを経験  
\*2021年にデバイス企業の大手Marvellが買収
- 同じくデータセンタ向け光デバイスのサプライヤー **Agilent Semiconductor\***のPresidentを経験  
\*後にAvago→Broadcom
- **Cadence**社外取締役、**Arm**社外取締役、サムスンセミコンダクター諮問委員会委員長も務める



## Francis Ho

- Walden Catalyst パートナー
- **Samsung Catalyst Fund**共同責任者、**Inphi**戦略マーケティング担当副社長を経験
- マッキンゼー、JP Morgan Partners、ONI Systemsでの勤務経験あり
- スタンフォード大学在籍時、**山本 喜久プロフェッサ** (現NTT Research, Inc. PHI Lab所長)の研究室で学び、**光技術に精通**
- 現在**NTT Research, Inc.**にて**TFLN光コンピューティングのアドバイザー**も務める

# 参考：Sohn氏の投資実績 - Walden Catalystおよびその他の実績 -

## 世界最先端のディープテック領域で、次世代テクノロジー企業への投資と事業創出を推進するグローバル・ベンチャーキャピタリスト

### Walden Catalyst 概要

- 2021年に設立。創業者は Lip-Bu Tan（現 Intel CEO）氏 と Young Sohn 氏
- データ、Deep Tech、AI、クラウド、Fintech、デジタルバイオ領域に注力
- 高い事業創出ポテンシャルを持つスタートアップを発掘
- アーリーステージ投資に加え、事業運営の知見とグローバルネットワークを提供
- 次世代テクノロジー企業の成長を支援するベンチャーパートナー

### Young Sohnの代表的な投資実績

- **Zoom** ビデオコミュニケーション/コラボレーションプラットフォーム
- **Inphi** 高速データインフラ向け半導体
- **IonQ** 量子コンピューティング
- **Noom** デジタルヘルス/行動変容プラットフォーム
- **Habana** データセンター向けAIアクセラレーター
- **Groq** AI推論プロセッサおよびクラウド推論
- **SambaNova** エンタープライズAIプラットフォームおよびAIシステム
- **Cerebras** ウェハースケールAIプロセッサ
- **Nearfield Instruments** 半導体計測装置
- **Empower Semiconductors** AI/HPCプロセッサ向け電力供給ソリューション

# 投資対象領域

IOWNエコシステム

## AIモデル・推論

推論最適化  
(軽量化 / 量子化 / コンパイラ)  
学習アルゴリズム / 分散学習



## アプリケーション・サービス



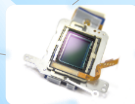
業界特化AI(医療/製造/金融)  
ロボティクス/デジタルツイン

## AI向け半導体・パッケージング

AIアクセラレータ  
(GPU / ASIC / NPU)  
チップレット / 3D積層



## 光デバイス・光電融合モジュール



レーザー / VCSEL / 変調器

## ソフトウェア



クラウド / 分散システム  
AIオーケストレーション

## フォトンクス技術



光伝送 / コヒーレント通信  
光スイッチ / 光ネットワーク

## 分散型AI基盤の制御



電力 / 冷却 / 運用の最適化  
エッジ分散基盤・効率化技術

# 投資対象地域

北米を中心にアジア・欧州などを含む  
グローバルのスタートアップへ投資



# ファンドを核としたパートナーリング

「IOWN関連の技術・パートナー」 × 「スタートアップ企業」  
のパートナーリングにより新しい事業のエコシステムを構築



事業・資本提携 サービス開発

IOWN AI Fund /  
Catalight Capital

販売協力 プロダクト  
開発



スタートアップ

※本資料に記載の内容は、潜在的な協業機会の例示にすぎません。いかなる投資先企業についても、商業上の関係または戦略的パートナーシップの成立を保証するものではありません。

# (参考) 外部技術取込みによる事業の強化

## NVIDIAのエコシステム例

NVIDIAは6年間でAIインフラのあらゆるレイヤの  
**先端技術・企業を戦略的に買収・取込み**  
 Mellanox買収によりInfiniBandを獲得、  
 NVLinkとの統合によりネットワーク機能を拡張

エコシステムの拡大

AIモデル圧縮	大規模AIモデルの最適化/推論効率化	★ <b>Deci</b>
AIデータ生成		★ <b>DeepMap</b> ★ <b>Gretel</b>
AIジョブ管理	ジョブに合わせたGPU効率利用	★ <b>run ai</b>
クラスタ管理	AIインフラ管理	★ <b>Bright Computing</b>
ストレージ	AIインフラ向けデータ構造	★ <b>SwiftStack</b>
NOS	スイッチ製品向けNOS	★ <b>Cumulus</b>
ネットワーク		★ <b>Mellanox(InfiniBand)</b>
GPU		★ <b>NVIDIA</b> コア技術

2019年

2025年

## IOWNの目指すエコシステム

IOWNは多様なパートナーとの連携により、  
**オープンでグローバルなエコシステムを構築・拡大**  
 スタートアップや先端技術を取込み、共創で価値を最大化

エコシステムの拡大

アプリケーション・サービス		業界特化AI(医療/製造/金融…) ロボティクス/デジタルツイン
ソフトウェア		クラウド / 分散システム AIオーケストレーション
AIモデル・推論		推論最適化 / 学習アルゴリズム / 分散学習
光源・変調器		AIアクセラレータ/ チップレット / 3D積層
AI向け半導体・パッケージング		光デバイス / 光電融合モジュール
分散型AI基盤の制御		電力 / 冷却 / 運用の最適化 エッジ分散基盤・効率化技術
フォトンクス技術		光伝送 / コヒーレント通信 光スイッチ / 光ネットワーク



# IOWN AI Fund / Catalight Capital

*Connecting global innovation to the IOWN ecosystem.*